

道路・橋梁にかかる 点検・調査・補修・補強設計 ～計画的な維持管理をサポートします～

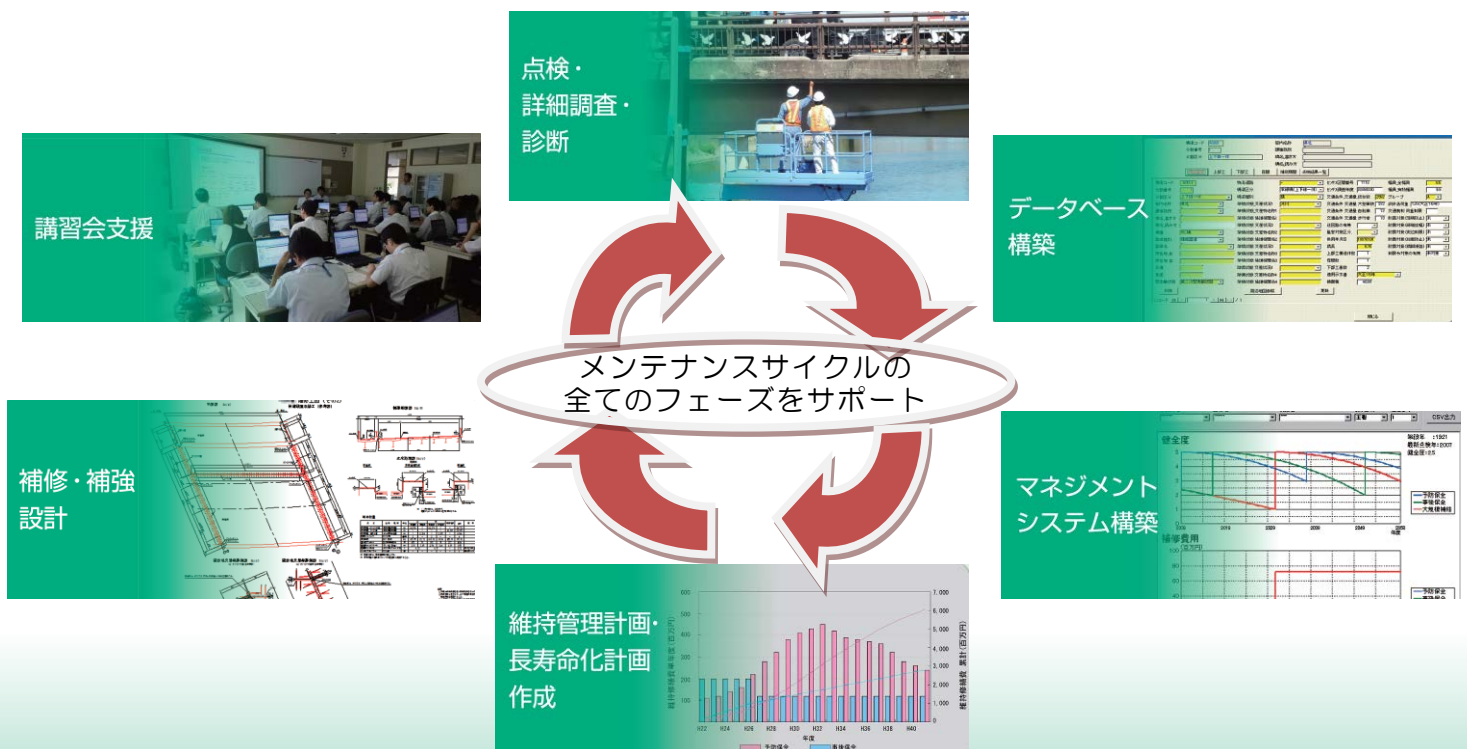
わが国では、これまで多くの道路施設を建設しストックを蓄積してきましたが、厳しい財政状況の下、施設の維持管理を最小限の費用で合理的に行う必要に迫られています。橋梁の長寿命化は多くの自治体で進められていますが、橋梁以外の道路施設についても、老朽化の課題があり、早急な対応が求められています。

◆ 対象となる道路施設は多種多様

- ①橋梁 ②トンネル ③舗装 ④防災施設(ロックシェッド、擁壁、ロックネットなど)
- ⑤防雪施設(スノーシェッド、スノーシェルター、雪崩予防柵、雪庇防止柵など)
- ⑥排水施設(側溝、管渠など) ⑦道路情報板 ⑧情報BOX
- ⑨道路付属物(防謝柵、視線誘導柵、照明、標識、道路反射鏡、区画線など)
- ⑩その他・消融雪施設(消雪パイプ、ロードヒーティング、流雪溝など)

◆ 維持管理の様々な段階をサポート

当社は、道路施設の点検・詳細調査・診断・データベース構築、マネジメントシステム構築、維持管理計画、長寿命化計画の策定、補修・補強設計、講習会支援等の業務を行っており、維持管理の様々な段階をサポートいたします。





橋梁点検車による橋梁点検



UAVによる橋梁点検補助



高所作業車によるトンネル点検



3Dスキャナによる形状計測



詳細調査(コアサンプリング)



街路灯点検



既設橋の詳細調査



掛替え設計

◆ 当社の技術の特徴

- 点検コストの削減を目指して、**点検業務の簡素化・省力化**を図る手法を提案します。
- 道路施設に対し高度な専門知識を有するスタッフにより、**実用的な計画・設計**を提案します。
- 詳細調査、非破壊検査は、数多くの実績、**学協会活動、研究開発**を通じた知見に基づき適切な手法を提案します。(当社はH26、27年度に国土交通省の次世代インフラ用ロボット開発プロジェクトに応募し採択されています)
- 計画を継続的に実施・改善するための**体制確立、人材育成**などの方法や維持管理に必要なツール(維持管理システム・データベース等)について提案します。

業務実績

- H27日南富士トンネル外トンネル点検・補修設計業務
- H27国道2号姫路バイパス他橋梁点検業務
- H27道路照明施設点検業務(その1)
- H27橋梁の長寿命化修繕計画策定業務
- H27道路アンダー・地下道長寿命化修繕計画策定業務委託
- H27道路の合理的な管理手法検討業務

- 九州地方整備局宮崎河川国道事務所
- 近畿地方整備局近畿技術事務所
- さいたま市
- 独立行政法人都市再生機構
- 栃木県
- 関東地方整備局関東技術事務所

お問い合わせ先及び技術担当

CTI 株式会社 **建設技術研究所**
<http://www.ctie.co.jp/>

- お問い合わせ先: 東京本社 営業部
 〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町3-21-1(日本橋浜町Fタワー)
 TEL:03(5695)0240 FAX:03(5695)1881
- 技術担当: 東京本社 インフラマネジメントセンター